

あいちカーボンニュートラルチャレンジ(取組計画)

大項目	小項目	具体的取組	目標年度までの数値目標
事業所の省エネ	エネルギー管理体制	各種機器・設備の管理基準を作成し、基準に沿って管理する。	
		各種機器・設備の性能や効率低下を防止するため、定期的に保守・点検を行う。	毎日、月一、年一(設備・機器による)
	空調・換気	空調の設定温度、運転時間を適切に管理する。	夏: 26~27℃以上、冬: 22~23℃以下 / 時間: 8:00~18:00
		フィルターの定期的な清掃、室外機の適切な運転の確保により、空調の負荷の低減を図る。	
		室外機に遮熱対策し、空調の無駄な運転を防ぐ。	対策予定年: 2025年
		扇風機またはシーリングファンを配置し、空調の稼働時間を減らす。	導入予定年: 2025年
		湿度計を設置し、計測する事で空調の無駄な運転を防ぐ。	夏・冬: 50%
	ボイラー・給湯	給湯器の設定温度をメーカー推奨にし、管理する。	
		断熱がなされていない配管について適切に保温を行う。	
	照明・昇降機	責任者により不要な点灯削減を実施する。	
		事業所内の照明をLEDに改修する。	改修予定数: 93基
		使用頻度が少ない場所は、センサーライトやセンサースイッチに切り替える。	導入予定年: 2027年
		照度計を使用し、作業に支障がない程度に照明を間引きする。	対策予定年: 2026年
	事務用機器・業務用機器・産業用機器	不要時に電源遮断することで、待機電力の削減を図る。	
PCモニターの明るさを支障がない程度に落とす。			
スリープ機能を使用し、削減を図る。			
再生可能エネルギー・コージェネレーションシステム・建物の断熱等・BEMS	カーテンを使用し、日光の入射熱を防止する。	導入予定年: 2025年	
	敷地内緑化を実施する	1,500㎡	
自動車	車両ごとの燃費の管理等を通して、エコドライブを推進する。		
	次回購入車より、エコカーを導入する。	導入予定年: 2030年	
脱炭素な製品・サービス	購入	CO ₂ 排出量の少ない原材料、商品、サービスを購入する。	
	製造・販売・提供	自社製品を使用してもらう事が低減に繋がる為、販売促進を行う。 省エネ情報やカーボンフットプリントに関する情報の提供を行う。	
運送・廃棄	トラック輸送から鉄道輸送を増やすことで、負荷の少ない輸送を行う。		
	作業工程の改善等により、廃棄物の削減に努める。		
従業員教育・社会貢献	従業員への啓発	省エネに関する従業員教育を行う。	
		業務内容の改善等により、残業時間の削減に努める。	
社会貢献	社会貢献	SBT認定取得企業としての活動を含め、環境に関する活動を主体となって行う。	
		カーボンフットプリントを算定し、環境に配慮した選択を行う。	
その他	中小企業版SBT認定取得	SBT認定を取得しました(添付資料①のシート参照)。スコープ3への取組みを強化し、サプライチェーン含め排出量削減に努める。	